組合員数115,419人
支部数　922
読者数　69,358人
（5日現在）

〔連絡先〕☎03(5978)2751　FAX03(5978)2777
E-mail/honbu@nenkinsha-u.org
ホームページ/年金者組合と入力し検索して下さい。

年金者しんぶん

第301号　2015年1月15日（木）
（通巻第500号）
全日本年金者組合中央本部
〒170-0005東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル
発行人　冨田　浩康　月刊1部100円（組合費に含む）
昭和57年6月30日第三種郵便物認可

大阪府本部

年金削減　こんなんじゃ生きてゆかれへん！

年金裁判たたかうぞ

年金裁判をたたかうぞと意気高い大阪府本部の面々

●年金裁判とは

第32回中央委員会で具体的な取り組み方針を決定した「年金裁判」は、「特例水準の解消」を理由にした昨年の年金引き下げの違法性・違憲性を争うもの。年金をはじめとする社会保障の権利を擁護するためのたたかいを広く国民に訴え、「マクロ経済スライド」の廃止と最低保障年金制度の確立をめざします。

新年号の目次

2面
年賀のごあいさつ
針路
3～5面
第32回中央委員会
報告　発言
特別決議
6～7面
新春投稿特集
年金者何でも相談
8面
ねんきんエッセー
近畿ブロック
女性の会
9面
みんなの広場
10面
年金者文芸
年間優秀作品
11面
レクリエーション
投稿文芸
12面
旅・パズル

年金制度改善の大運動へ

戦後70年のことし、憲法と民主主義が危機にあるなか、年金者組合は、高齢者の「生存権」（憲法25条）を守る新たなたたかいに踏み出します。全労連とともに現役世代も含めて安心できる年金制度の確立をめざして年金署名を展開するとともに、「年金切り下げは憲法違反」と年金裁判に訴える準備をすすめています。

支部・本部で議論重ね
3月にも提訴

裁判闘争について支部、本部で話し合いを重ねてきた大阪府本部。高齢者の苦しい生活現状を無視して年金削減を強行したのは不当だ、それに対する不服審査請求を血も涙もない「却下」で切り捨てるのは納得できないと、執行委員が先頭にたって原告となり、年金裁判を行うことにしています。早ければ3月にも第1次提訴の予定です。

大阪府本部は昨年1月、1万174人が行政不服審査請求書を提出。これに対して「却下」の裁決書が送られてきました。これを不服として70人が再審査請求をし、あわせて直訴署名を組合員1人3筆の目標で2万8484筆を集め、昨年12月17日に安倍首相に提出しました。

署名と並行して昨年7月の定期大会では、不服審査請求の延長線として裁判闘争を前提に議論を深めることにしました。

「裁判闘争をすすめるうえでは、全体の合意が必要なので支部や支部代表者会議、執行委員会での議論を重視してきた」と加納忠書記長。「これからも様々な意見がでると思うので、大事にしていきたい」といいます。

河野克昭さん（大阪市内支部協議会議長）は「年金が20万円の人も6万円の人も同じ比率で削減される。これは憲法25条の生存権にかかわる問題だから、年金額の多少に関わらず団結できると思う」と話します。

若者も共感できる運動を
永井守彦府本部委員長の話

裁判闘争にはおおいにロマンを語りながら取り組んでいきたいと思います。夢を語りながら、年金者組合だけにとどまらず、4千万年金者と現役世代、若者にも共感できる運動をつくりあげていきたい。

風雪

戦後70年、平和国家をアピールしてきた日本は、安倍暴走政治で戦争国家に変わろうとしています。くわえて2012年の「社会保障制度改革推進法」の成立は、憲法を否定し、この国の社会保障を戦前に戻す攻撃です●この攻撃は国民からの収奪を強め、国の責任を自己責任に置き換え、その財源も逆進性の強い消費税とするもので、憲法否定の攻撃です●13年10月から実施の年金「特例水準」解消はその後に続く「年金削減制度」の発動で30年先まで減らされ、次世代の年金権が脅かされています。この流れを変えようと、行政不服審査、再審査をたたかい、さらに年金訴訟の準備をしてきました●第32回中央委員会は年金訴訟に取り組むことを決めました。しかし支部討議をはじめ全体として議論が不足しています。徹底した討議を深めて、全員の理解のもと、初めての年金訴訟を楽しくたたかいましょう。（田）

明けまして おめでとうございます

老いも若きも安心できる年金制度実現めざし、大きく共同を広げる年！

2015年1月

中央執行委員長　冨田浩康

昨年は、不服審査請求運動のさなかに新年を迎え、私たちの取り組みは、全国どこでも積極的に受けとめられ、運動は大きく前進しました。

今年は、青年も高齢者も安心できる年金制度実現をめざし、大きく共同を広げて運動をすすめます。全労連は、3百万の年金署名大運動に取り組むことを幹事会で決定しました。6月の第22回定期大会、秋の年金者一揆は、この大運動の大きな節目になります。

折り返しの年を迎えた仲間づくり総合計画も、第32回中央委員会で基本方向を確認した年金裁判も、この大きな運動の中ですすめることになります。

暮れの総選挙では、年金者組合と協力・共同して運動をすすめてきた日本共産党が大きく躍進、議案提案権を確得しました。しかし自民党は、公明党とともに3分の2以上の議席を確保したと、社会保障を解体、苦しむ国民の中に分断を持ちこみつつ、戦争をする国づくりへすすめようとしています。

年金、社会保障を守る私たちの運動は、ネオナチといわれる政権の暴走に真正面から立ち向かう運動です。子や孫たちに、平和で安心できる世の中を引き継ぎたい、私たち高齢者の切なる願いです。その思いを胸に、ことしも元気に歩みをすすめましょう。

安倍首相に29万筆トラックで

年金削るな!!

全国代表 官邸前で怒りの挙

首相官邸に向かってこぶしをあげる全国の代表

全国から集まった「年金下げるな」の請願署名。29万3151筆が詰められた段ボール箱が内閣府にトラックで運ばれ積み上げられました。

12月17日午後、32回中央委員会に参加した全国各ブロック代表や、冨田浩康委員長、森口藤子副委員長らが内閣府に署名を提出＝写真上。合わせて「私の訴え」集と中央委員会決議を安倍首相に必ず読んでもらうよう職員に渡しました。

同時刻、官邸前では中央役員らが「最低保障年金制度をつくれ」「安倍首相は高齢者の声を聞け」と怒りのシュプレヒコール。安倍首相の地元山口の右田信孝さんは、総選挙で安倍首相の得票を前回よりも1万票以上減らすことができた、仲間増やしで前進したいと決意を表明。岩手の鈴木壬五郎さんは、組合員の5倍の5500筆を集め、13支部中12支部で目標を達成したと話しました。

今年も運動の先頭に

中央執行委員長
冨田　浩康（千葉）
副中央執行委員長
金子　民夫（東京）
久保　庄司（千葉）
久昌　以明（東京）
齋藤　健（埼玉）
田島　茂（神奈川）
茶谷　寛信（愛知）
土志田公佳（神奈川）
松井　幹治（大阪）
三上　利栄（神奈川）
森口　藤子（東京）
書記長
田中　諭（埼玉）
書記次長
大場　悦子（埼玉）
加藤　益雄（埼玉）
会計長
富家　靖子（埼玉）
中央執行委員
阿久津嘉子（東京）
飯島　明子（神奈川）
飯野　豊秋（埼玉）
一戸　義規（青森）
岡本　毅一（兵庫）
桂田　正孝（山口）
米谷　寛治（富山）
近藤　劭（岡山）
紺谷　明史（北海道）
高山　由孝（東京）
白木　昭男（神奈川）
田中　寛治（千葉）
近澤　重男（茨城）
辻井　良和（三重）
十枝　修（徳島）
馬場目トミ子（千葉）
藤巻　恵子（東京）
増子　啓三（東京）
松澤　秀紀（長野）
丸野　武人（鹿児島）
宮地　昭（長崎）
宮野　賢一（宮城）
会計監査委員
生澤　壮介（埼玉）
山田　恵二（神奈川）
田端二三男（東京）
【顧問】
森　信幸
篠塚　多助

針路

喜びあえる1年に

また一つの前進を

組合員の皆さん、ご家族の皆さん、健やかな新年を迎えたことと思います。

昨年1年、年金者組合の歴史に残る運動で「年金者組合の人はどこでも元気だ」とあらゆる場所で聴かれます。不服審査請求から再審査、20万請願大運動と決めた目標をすべて達成、短期間で年末に30万近い署名を集約し、提出行動を展開してきました。地域では、まちづくり、レク活動、趣味の会、ボランティア、高齢者の声や要求に耳を傾ける活動で年金者組合がこの町になくてはならない存在となりました。

高齢者は年金が命綱です。それを4月に0・5％、さらにマクロ経済スライドで30年間引き下げることを通常国会（1／26―6／24）で決定しようとしている、黙っていることはできません。

12月の中央委員会で年金裁判を決定しました。若者も高齢者も安心できる社会保障、年金引下げ許さない、最低保障年金の実現に国民的大運動で政府を追い込む新たな挑戦に立ち上がりましょう。

4月の地方選挙では、地域経済に活力を取り戻すためにも民意を反映する政党の前進に奮闘し、また一つ前進しましょう。2015年、仲間を誘い大きな組織へ挑戦しようではありませんか。

2015年「社会保障制度」を守ろう！安倍自公政権の悪政許さない！

全国労働組合総連合
議長　小田川　義和
〒113―8462 東京都文京区湯島二―四―四 平和と労働センター・全労連会館
☎〇三（五八四二）五六一一　FAX〇三（五八四二）五六二〇

全日本建設交運一般労働組合
中央執行委員長　赤羽　数幸
〒169―0073 東京都新宿区百人町四―七―二 全日自労会館
☎〇三（三三六〇）八〇二一　FAX〇三（三三六〇）八二八九

被爆七〇年　核兵器全面禁止のうねりを
原水爆禁止日本協議会
会長　白石　淳一
〒171―0022 東京都豊島区南池袋二―二三―二 池袋パークサイドビル四階
☎〇三（三五九〇）六七五九　FAX〇三（三五九〇）六九五三

農民運動全国連合会
会長　白石　淳一
〒113―8464 東京都文京区湯島二―四―四
☎〇三（五八四二）六〇三一　FAX〇三（五八四二）六〇三三

婦人民主クラブ
婦民新聞
〒151―0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷三―二―八
☎〇三（三四七八）二三一七　FAX〇三（三四七八）二三二八

新日本婦人の会
会長　笠井　貴美代
〒112―0002 東京都文京区小石川五―一〇―二〇
☎〇三（三八一四）九一四一　FAX〇三（三八一四）九四四一

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟
〒113―8463 東京都文京区湯島二―四―四 平和と労働センター・全労連会館
☎〇三（五八四二）六〇四六　FAX〇三（五八四二）六〇四八

日本中国友好協会
会長　長尾　光之
〒101―0065 東京都千代田区西神田二―四―一 東方学会ビル3F
☎〇三（三二三四）四七〇〇　FAX〇三（三二三四）四七〇三

日本機関紙協会
〒105―0014 東京都港区芝二―四―九 平和会館
☎〇三（三四五四）八二四一　FAX〇三（五四七六）六〇八九

日本平和委員会
〒105―0014 東京都港区芝二―四―九 平和会館四階
☎〇三（三四五一）六三七七　FAX〇三（三四五一）六二七七

「年金裁判」全国で取り組む　提案可決！

第22回本部大会（6月）までの運動方針も討議

第32回中央委員会開く

加藤弁護士「年金裁判」で特別報告

全日本年金者組合の第32回中央委員会が12月16・17両日、東京都内で開催され、中央委員、本部役員ら約160人が出席。総選挙が行われた直後で、安倍自公政権が引き続き3分の2議席を確保する一方、年金者組合と協力共同の関係にある日本共産党の躍進という新しい情勢のもとで、年金をはじめ社会保障削減に反対し、最低保障年金の実現、仲間づくりの総合6カ年計画を推進するあらたな活動方針を採択しました。

冨田浩康中央執行委員長のあいさつ、小田川義和全労連議長の来賓あいさつに続いて、田中諭書記長が1号議案「これまでの活動の報告と第22回定期大会までの活動方針」、2号議案「年金裁判闘争の開始と具体的な取り組みについて」を提案。また訴訟準備に関連して相談に応じていただいている東京法律事務所の加藤健次弁護士から特別報告がありました。議案討議では中央委員25人が発言し、採決の結果、1号議案は全会一致、2号議案は賛成多数で可決されました。また2014年度の中間会計決算報告を全員で承認、会計監査員の補充選挙では、山田恵二さんが選出されました。

会議は最後に「第32回中央委員会宣言」と「年金の削減反対、年金引き下げの仕組み『マクロ経済スライド』の廃止を求める決議」を全員で採択しました。

冨田委員長の音頭で「団結頑張ろう」を行って終了しました。

17日の会議終了後、首相官邸前で集会を開き、請願署名第二次分14万5千余筆（一次分含め29万3151筆）を内閣府に提出しました。

報告に聴き入る中央委員

第1号議案　活動総括と第22回定期大会までの活動方針（要旨）

田中諭書記長の報告

第32回中央委員会は、定します。

一　第32回中央委員会の意義（略）

二　私たちを取りまく情勢（略）

三　これまでの取り組みの主な経過と到達（略）

四　要求実現の運動

1．「年金とくらし守れ」の運動をさらに大きくすすめる

(1)年金をめぐる情勢と私たちの運動（略）

(2)具体的な運動のすすめ方

①全労連などと共同で、3200万高齢者に依拠してマクロ経済スライド廃止、最低保障年金実現などの新しい署名に取り組む。

②マクロ経済スライド、最低保障年金制度など年金問題の学習を組織内外で広げ強める。

③街頭宣伝・署名行動をすべての県本部、支部で計画的に取り組む。

④切実な年金問題で厚生労働省交渉を行い、自治体首長、国会議員への働きかけを強める。

⑤年金問題での政党要請、自治体要請、地方議会請願、意見書採択の取り組みをすすめる。

⑥中央および地方で共同闘争を広げ年金問題のシンポジウムを開く。

2．医療・介護の改悪を阻止し、地域での切実な要求の実現をめざす。

(1)医療・介護問題の学習を、地域のさまざまな団体と共同してすすめる。

(2)地域での要求にもとづき、自治体要請などの取り組みをすすめる。

(3)国保の広域化に反対し、国保料値下げの運動に取り組む。

3．消費税増税反対の取り組みを強める

(1)地域の重税反対3・13実行委員会に参加する。

(2)個人請願を取り組み税務署に提出する。

4．平和と民主主義、憲法・くらし守る運動（略）

5．安心して生活できるまちづくり（略）

6．年金相談活動の充実

（略）

五　仲間づくりの取り組み

1．仲間づくりの到達点を総括して、目標達成し、総合計画の展望を切り開く

(1)第31回中央委員会で、第22回大会までには14万人に挑戦と決めている。

(2)第22回大会までに1200支部を展望して秋の自主目標（992支部）をやり抜く。

(3)「年金者しんぶん」は、組合員拡大とセットで訴え、大会まで7万2000部を目指す。

(4)女性の会（部）を全支部に結成して活動を展開する。

2．特に重視すべき課題

(1)都道府県本部は、推進体制の確立、推進ニュースの発行を重視する。

(2)支部役員会を定期に開催し、支部ニュースを発行する。

(3)文化・レク活動、サークル活動を豊かに広げる。

(4)支部結成は都道府県本部が責任をもって計画的に取り組みを強化する。

(5)総合計画を全支部で持つようにする。（現在66％）

(6)役員は毎年変わるため、役員の学習の恒常化を図る。

(7)役員の確保と養成は日常的に努力するとともに次世代の育成に特別の努力を図る。

第2号議案　「年金裁判」の開始と具体的取り組み（要旨）

1．不服審査請求運動の延長線上で、「特例水準の解消」を理由とした年金引き下げの違法性・違憲性を争う裁判を起こす。これは、年金をはじめ社会保障の権利のためのたたかいを広く国民に訴え、「マクロ経済スライド」の廃止と最低保障年金制度の確立をめざすたたかいを強めなければならない。春闘、いっせい地方選挙の中心課題となる。同時に総選挙は私たちの要求と運動が政治を動かしている状況が強まっていることが確認できた。安倍政権の退陣を迫っていこう。

2．直接的には、昨年10月に実施された「特例水準の解消を理由とする年金1％削減の処分取り消し」を争う。

3．年金裁判によって、社会保障全体の改悪と年金の切り下げは憲法違反の暴挙と広く国民に訴えるならば、安倍内閣の暴走政治に対する反撃をさらに強める力となる。

4．中央本部と各都道府県本部・支部は裁判闘争の具体的な準備をすすめる。

①【原告の組織】すべての再審査請求人が提訴が可能であり、中央、県本部、支部役員および希望者が積極的に原告となる。各県ごとに原告団を組織し、中央に統一原告団を結成する。

②【弁護団】各都道府県の自由法曹団支部などの弁護士と協議し、全国的な「統一弁護団」の結成を要請する。

③【提訴する裁判所】各県それぞれの地方裁判所に提訴する。条件によってはブロックごとの協議を行い統合も検討する。

④【推進体制】原告団結成と並んで支援組織をつくる。年金者組合と弁護団との協力・共同を図りつつ「全国連絡会」を組織し、運動の統一的な推進を図る。中央本部に「裁判闘争推進本部」を設置する。

⑤【財政】中央本部は裁判立ち上げ資金を確保するために全国的なカンパを訴えるとともに、当座の立ち上げ費用は本部財政闘争資金からの充当を検討する。訴訟の開始後は原告団の団費、支援組織の会費、定期カンパなどで恒常的な財政を確立する。

（以下略）

来賓あいさつ

全国労働組合総連合　議長　小田川義和

総選挙の結果は、与党が引き続き3分の2を維持したが、安倍政権の暴走と真っ向から対決した共産党が大躍進した。

全労連は総選挙を①消費税増税撤回②戦争する国づくりに反対③労働法制改悪反対④社会保障拡充⑤原発再稼働に反対の5つの選択基準を示し、すべての課題で一致する政党に投票をよびかけてきた。総選挙の結果、引き続き安倍政権の暴走とのたたかいを強めなければならない。春闘、いっせい地方選挙の中心課題となる。同時に総選挙は私たちの要求と運動が政治を動かしている状況が強まっていることが確認できた。安倍政権の退陣を迫っていこう。

仲間づくり・まちづくりで大きな飛躍を

の運動に力を結集しよう

第32回中央委員会は、2日間にわたって開かれ、20万請願大運動と仲間づくり・年金裁判闘争の進め方等について熱心に討論を交わしました。以下は中央委員の主な発言です。（敬称略）

署名運動

★北海道（仁木　勉）

北海道では灯油がこの5年間で1ℓあたり40円上がり、1年間の平均消費量は1700ℓ、年間6万8千円の負担増。さらに電気代も月1500円上がり、その他、寒冷地ならではの負担が大変多いのです。ここで提案があります。生活保護には冬季加算があり、民間企業には燃料手当があり、公務員は寒冷地手当が支給されています。当然年金にも加算をつけるべきであり、これが多数の要求です。中央本部でも要求に加えることを検討していただきたいと思います。

熱心に耳を傾ける中央委員

★高知（小澤幸次郎）

私は牧師ですが、信者の女性が「自殺したい」と相談にこられました。年金と夕刊の配達、コンビニでのアルバイトで生活しているが、コンビニを減らされたというのです。「一人ぼっちではない」と励まして、組合に入ってもらいました。請願運動では、教会や老人会などに協力をお願いしました。安倍首相を支持している人も「安倍さん大好きだけど、このことはやってください」と署名してくれました。

★京都（山崎　彰）

審査請求でも20万請願で目標が達成できたのは、全支部での学習会が力になりました。終盤に底力が出ました。仲間増やしは拡大の条件はありますが停滞しています。30周年までに8000人の府本部をつくります。

★静岡（甲賀利男）

静岡では、署名は5000筆の目標に対して6765筆を集めました。袋井支部は18人の支部ですが204筆を集め、川名支部は10人で76筆を集めました。川名支部では組合員が2人ぐらい増えそうだという報告がありました。

伊東支部では老人会や自治会にも申し入れました。自治会で取り組むのは無理でしたが、自治会館に請願署名用紙を置くことが許され、30筆がよせられました。

★広島（伊原敏子）

20万署名運動では、とくに女性の怒りを強く感じました。「私たちの暮らしをもっと知ってもらいたい」「この怒りをどこに持っていっていいか分からない」など。年金者組合があってほんとに良かったと思います。

仲間づくりでは、県本部の体制の弱さを痛感しました。いまこそ女性部をつくろうと2回準備会を開きました。1月の「新春のつどい」で結成に踏み出したい。

★和歌山（深谷　登）

20万署名は組合員の2・5倍を超える6339筆を集めました。しかし情勢を大きく変えるに至っていません。世論を動かし、政治を変え、最低保障年金制度を勝ち取っていくために、かつて「年金スト」で要求を大きく前進させた経験に学び、「年金共闘」のような闘争形態を広範な人たちとつくり上げるような方針提起と全国的な討論を求めたいと思います。

年金裁判

★岐阜（鈴木敏史）

年金裁判について、そもそも裁判が法制上成り立つのか、どういう根拠で裁判するのかという疑問があります。また、会議、宣伝、原告団との打ち合わせなど費用や時間的負担がかかる、しかもそれが長期にわたります。年齢のこともあるから誰が引き継ぐかなど考えると、正論ではあっても簡単に賛成できるか、執行委員会のなかでもいろいろ意見が分かれています。今回で決めるのではなく、臨時の中央委員会を開いて、支部・分会のすみずみまで議論ができるよう取り組むべきだと思います。

★秋田（渡部雅子）

請願署名の目標は達成したのですが、学習不足でした。

組合員の構成は組織労働者やその家族だった人が少なくなっています。組合員に、情勢や政治の動きをやさしく話さなければ、理解してもらえません。口を開かない組合員の声にしっかり耳を傾けられる幹部の力量が問われています。

裁判については、まだ納得していません。それで組織はもつのかなあと思います。時間をかけ、本音がでる議論をしなければと思っています。

★大阪（加納　忠）

戦後70年を迎え、ファシズム阻止のたたかいが重要になっています。「9条あっての25条」「25条あっての9条」です。

12万を超える年金請願署名と不服審査請求を不当にも却下され、納得できなかったら裁判に訴えるのは当然の流れです。

大阪府本部は3月から4月中旬にかけて第1次訴訟を行います。この4月からさらに0・5％の年金削減、6月からマクロ経済スライドによる引き下げです。違憲・違法として第2次の提訴をして、大きな憲法闘争を展開したらどうか。

（5面へつづく）

年金の削減反対、年金引き下げの仕組み

「マクロ経済スライド」の廃止を求める決議

自公民3党が強行した「年金引き下げ法」による2・5％の年金引き下げは、すでに2％分が実施され、来年4月の0・5％を残すのみとなりました。

消費税増税とアベノミクスによる異常な円安によって物価が上昇しています。来年4月には、物価スライドにより0・5％の削減を差し引いても、本来なら年金の増額改定が行われるはずです。しかし、「マクロ経済スライド」の適用で、年金が据え置きになるといわれています。

6月に発表された「平成26年財政検証」によれば、向こう30年間「マクロ経済スライド」を適用し年金を下げつづけることとされています。しかも、政府・厚生労働省が来年の通常国会に法案提出を目指している年金改悪法案には、賃金・物価が上がらなければ発動できない「マクロ経済スライド」の仕組みを賃金・物価にかかわらず適用し、年金額を引き下げる改悪が含まれています。30年間確実に年金を下げつづけるための改悪です。

30年間も下げつづけて「持続可能」にする年金では、高齢期の生存権を保障することはできません。政府・厚生労働省は、公的年金が国民に人間らしい生活を保障する社会保障の制度であることを無視しています。これは、すべての国民の問題です。

年金者組合は、「年金削減の流れ」を変え、老後の安心を保障する最低保障年金制度の実現を求めるため、12万6千余を結集した「行政不服審査請求」につづき「20万請願大運動」に取り組み、本日、請願書約15万筆（合計29万筆余）を提出します。年金者組合は、引き続き訴訟と運動の強化で要求実現を迫ります。

年金削減を取りやめ、「マクロ経済スライド」を廃止し、最低保障年金制度を早急に実現して社会保障の名にふさわしい公的年金制度の実現を重ねて要求するものです。

以上決議します。

2014年12月17日

全日本年金者組合第32回中央委員会

新たな署名・年金裁判

（4面からつづく）

★宮城（芳賀芳昭）
請願署名運動は多くの共感を得て進めることができました。これを裁判という形で前に進める場合、全組合員の運動となるよう、裁判以外の年金制度改善の運動などもあわせて検討してほしい。原告は各県でいいのか、ブロックごとではどうなのか。また原告は国民年金生活者であり、原告として活動するには財政支援を考えるべきだと思います。

★千葉（隋　正博）
裁判闘争について、今回の中央の提案はこの中央委員会で決定してしまうということ。機関で決定して下部におろすやり方は草の根の市民運動であるこの組織ではふさわしくない、これには疑義がある、ぜひ避けていただきたい。準備に遅れがあったのです。第31回中央委員会で提案して論議してきて、ここで決議するのなら分かります。ちなみに千葉県本部は3月4日に臨時の県本部委員会を開いて討議を進行することにしています。

★群馬（女屋定俊）
県本部では、11月の執行委員会で、年金裁判の討議資料をもとに議論しました。「年金裁判は簡単なものではない」「どのくらいの期間、費用想定しているのか」などの意見が出されました。裁判闘争は、ブロック東西2つで提訴するのいいのではないか。また「年金1％削減処分」是非を問うだけでなく30年間毎年の年金引き下げ、社会保障制度の改悪など、年金制度の充実を求める世田谷区連絡会」ができ、支部は、運動の先頭に立ち、組織強化を位置づけ増やしたからです。

★青森（千代谷邦弘）
青森県では前から県労連と共催で一揆をやっています。現役労働者と一緒なので名称も「年金者一揆」ではなく「年金一揆」です。
県本部では25年ぶりに新しく支部を結成して7支部から8支部になりました。しかし、ある組合員から「新しい支部になったら情報がこなくなって陸の孤島になったみたいだ」との声がよせられました。急いで対応しましたが、役員の体制づくりの重要さを痛感しました。

★神奈川（鈴木久夫）
請願署名は2万の目標を超過達成しました。仲間づくりについては、1万1千人の目標で4回の仲間づくりを行っていますが、1万人達成までと比べて大幅にダウンしています。この目標未達成と横ばいの原因を分析し対策をたてなければ前進はありません。
49支部ありますが、歴史も違えば規模も30人から700人とさまざまです。実態に合った支部づくりが力量を高めることにつながります。

中央委員会発言者（敬称略）

沖縄・吉田　務	和歌山・深谷　登
北海道・仁木　勉	秋田・渡部　雅子
高知・小澤幸次郎	宮城・芳賀　芳昭
京都・山崎　彰	千葉・隋　正博
福島・佐藤　征司	青森・千代谷邦弘
埼玉・曽根　啓維	滋賀・片岡　博明
静岡・甲賀　利男	愛媛・川口　一夫
東京・小澤　満吉	神奈川・鈴木久夫
大阪・伊藤　一正	群馬・女屋　定俊
岐阜・鈴木　敏史	愛知・梅北　政義
兵庫・島崎　眞子	山梨・山田　和民
神奈川・大貫多喜子	大阪・加納　忠
広島・伊原　敏子	（発言順・25人）

第32回中央委員会宣言（要旨）

私たちは、年金の連続削減の流れを変えようと行政不服審査運動の成功を勝ち取り、再審査請求とともに20万請願大運動も目標を大きく超過した取り組みを展開しています。

総合６カ年計画の第３年度第２期を果敢に闘い、史上最高の922支部11万５千人の峰を超えて、第32回中央委員会を開催しました。

討論では不服審査運動での経験、教訓が語られ、安倍反動暴走政治に抗して闘う年金者組合の存在意義と、一層の奮闘の必要性が確認されました。

3200万高齢者の命と暮らしを守るために、何としても20万人年金者組合の力が必要です。仲間づくり・まちづくりの総合６カ年計画をもち、日常的に拡大しながら、拡大月間ではさらに飛躍を追求し、目標達成のために力をつくします。

安倍暴走内閣の退陣を求め、年金、医療・介護、生活保護、子育てなどと、地域住民要求を結合した共同を広げます。また各地方選挙や、いっせい地方選挙を要求実現の政治戦と位置づけ今から取り組みを強めます。あわせて憲法、集団的自衛権、原発など諸課題での「一点共闘」に参加し、高齢者・国民の願いや要求の実現に努めます。

仲間の絆を強めながら、地域のさまざまな団体・個人と手をつなぎ、現役世代と団結し、反動政治打破、要求実現の運動と全市町村に支部を、20万人をめざす仲間づくり・まちづくりを発展させるため組織の総力を挙げて奮闘します。

2014年12月17日

全日本年金者組合第32回中央委員会

仲間づくり

★福島（佐藤征司）
20万請願署名は組合員数の3倍やりました。これを拡大につなげたいと奮闘したが、集計によると目標にまだ達していません。これをやり上げるために、「月間」を年末まで延長することにしました。必ず達成したい。

★埼玉（曽根啓雄）
「直訴」署名は、組合員数の2倍という中央提起にたいし、3倍の万筆を目標に設定。今達成したという報告がありました。年金者組合の在そのものを知らない方も多く、「年金者組合こにあり」という活動をする必要があります。つづけ紹介します。朝支部では支部ニュース市の公共機関に置かれており、支部の行事に市ら補助金がでています吉川支部でも市の主催る行事に年金者組合の加コーナーを設け、署をするなど年金者組合介の場となっています

★東京（小澤満吉）
都本部は月間を延長て1万1000人を目します。世田谷支部が本部で750人の大き支部になったのは、2003年の年金改悪に山洋二監督、渡辺晋一郎

女性の会（部）

★兵庫（島崎眞子）
請願署名を推進するため、女性の会で作戦会議を開き、署名を30筆集めるチャレンジャーの募集を決めました。好評で100人以上の応募があり、1人で100筆以上集めた人もいました。達成した人にはチャレンジャー証を贈りました。
全支部に女性の会をつくることにしており、今年は2つの支部ができました。32支部中28支部できました。

★神奈川（大貫多喜子）
多忙で意義深い1年でした。全国母親横浜大会、全国女性の会・部代表者会議、県本部女性の

地域活動

★沖縄（吉田　務）
11月の県知事選挙へのご支援・カンパ、ありがとうございました。沖縄では2014年に行われた5つの選挙すべてで勝利できました。年末の衆院選では「オール沖縄」代表が全4区で勝利し、涙が出るほどうれしかった。全4区で自民党を落とす、これが「オール沖縄」の目標だったのです。
選挙戦のなかでも、選挙事務所から仲間増やしの指令を出して15人増やしました。

会20周年記念諸行事。共産党の高橋千鶴子議員を招き勉強会をして、総選挙で頑張りました。共産党の躍進は、女性の要求実現にとって、とても大切なことを知りました。
逗子葉山支部では、20万署名集めと仲間増やしで女性が活躍、支部の目標を達成しました。

★大阪（伊藤一正）
橋本市長は大阪都構想をぶち上げたが、新たな庁舎建設など経費がかかり、特別区になっても財源は生まれないことが明らかになりました。
橋本市政は「市営」のものは全部民営化する方針で、市営交通民営化案を出したが議会で否決されました。民営化推進の部署でも「民営化のメリットはほとんどない」と言っています。衆院選挙で維新の議席を減らすことができたが、比例で一定の票を集めておりあなどれない。維新退陣のために頑張ります。

沖縄・東アジア研究の第一人者・又吉盛清先生同行
東アジアの関わりを探訪する 琉球・沖縄　4日間
●3月16日(月)～19日(木)
●98,000円（羽田空港発着基準）
●定員30(最少20)
■羽田空港～那覇(1泊)～国頭村(1泊)～那覇(1泊)～羽田空港
■食事：朝3昼3夕3
■利用ホテル：ホテルロイヤルオリオン(那覇)やんばる学びの森(国頭村)
■利用航空会社：全日空

東日本大震災4周年　小森陽一さん(九条の会事務局長)講演と
生業(なりわい)訴訟支援の集い・浜矩子さん(同志社大教授)講演
宮城・福島被災地視察・交流の旅　3日間
●3月22日(日)～24日(火)
●42,000円（仙台駅集合、福島駅解散）●定員45(最少25)
■仙台駅～仙台(1泊)～相馬市松川浦(1泊)～福島駅　■食事：朝2昼3夕2
■利用ホテル：スーパーホテル仙台国分町(仙台)　旅館かんのや(松川浦)

いずれも添乗員同行　詳しい旅行条件書をお渡ししますのでご確認のうえお申込ください
【お問合せ・申込先】　東京都知事登録旅行業 第3-6101号　㈱たびせん・つなぐ
TEL:03-5577-6300　FAX:03-5577-6310　〒101-0064 東京都千代田区猿楽町1-3-1-302
[メール]info@tabisen-tsunagu.com　[Web]http://tabisen-tsunagu.com
【企画・実施】株式会社タビーズ　観光庁長官登録旅行業 第1-1906号　東京都港区芝5丁目13-18MTCビル

新年特集

テーマ投稿 私の楽しみ

渓流釣りへ

北海道北見市　十河　暢明　71

このテーマには、私は即座に「渓流釣り」と答えます。他にも趣味はありますが、真っ先に頭に浮かぶものは釣りです。

夏のヤマベ釣りも楽しいですが、秋になって山奥へ入り、熊に怯えながらのニジマス・アメマスの尺物狙いは、こたえられません。

針にかかった尺物の魚が水の中で縦横に泳ぎ回り、それを釣り上げる時、「自分は生きている」と感じます。

さあ、今年もチャレンジします。

ハイキング

千葉県松戸市　太田　弘毅　68

ハイキングを始めて、50年位になる。年とともに山の高さより、四季折々に咲く花や樹々の新緑、紅葉に惹かれるようになってきた。

他者と競わず規則も無く、登り下りを繰り返し、体力や精神力を高めて人生を豊かにしてくれる。

ハイキングは自力主体の旅であり、山の中は、交通機関から見られない素晴らしい景観に満ち溢れている。山にどっぷり浸って、同化する。

夫婦で楽しめる趣味として、続けていきたい。

別の出合い

宮城県仙台市　堀籠美智子　65

生涯、働き続けるだろうとは思わなかったが、定年を迎える事になった。ふと考えると寂しい。でも、ふと考え直せば楽しい。また、別の職業に出合えるではないかと言う期待もありではないか？と自分を励ます。

では、何を職業にすべきか。65なのだから職域は狭くなるだろう。職安に行ったら、〝年金をもらって静かにしたら？〟と言われるのだろうか？

さて、その時私の心が、どの様にゆれるのかを、私は今から楽しみにしている。

詩　二〇一五年

青森県弘前市　工藤　京子

四字熟語が
ふと脳裏に浮かんだ
共存共栄
平和共存

そんな言葉を
自分もいつの間にか
闇に葬り
ぬくぬくと生きてきた

一九四五年八月十五日　敗戦
今年で七十年を迎える
死の商人はますます勢い付いて
戦禍が絶えない地球だ

かけがえのない地球
高価で尊い人間の生命
森と人間の共存に欠かせない平和
だから黙っておられようか

中国の衣裳を身につけた私
戦時中関東軍で中国東北部にいた時、中国人によく接しました。この衣服は当時の中国人では比較的裕福な方のもので、一般の人はもっと粗末なものでした。

京都府福知山市　平野　力（90）

北海道岩見沢市　細野悦子

中国に旅を

神奈川県二宮町　湯川　勉　76

前立腺ガンを患い残された日も少なくなった。元気のうちに父の終焉の地（1945年3月）中国に旅したいと思っている。

亡き父と当地で出生後死んだ双子の弟も待っているだろう。河南省新郷県新郷町。鉄道官舎の前に川（黄河の支流）があり、対岸に幼稚園と小学校があった。そこに私は通学した。戦火の中、中国の大地が私を育ててくれた。今、母も次弟もなく妹と二人になった。

今度は、友好の民として中国を訪れたい。

バレエ曲字幕化

東京都中央区　根本　悌三　79

楽しみで稀少オペラの字幕翻訳を始めて12年（2011年1月号投稿）、今はバレエ曲の字幕化（？）に取り組んでいます。

DVDが限られたものしかない現状で、CDだけのバレエ作品を作曲家のスコア通りに音楽を聞きながら、その物語を字幕化、パソコン画面上に連動表示させるものです。管弦楽だけから物語を引き出す（音訳？）ことは容易ではないが、楽しむからこそ出来るもの。全く楽しみとは際限のないものだな、とつくづく思います。

福岡県水巻町　江上淑子

神奈川県愛川町　石田和子

北海道、円山動物園での「スペシャルメニューデー」オオカミが鮭と豚肉ガツガツ

北海道札幌市　小川基弘

新聞へ投稿

神奈川県湯河原町　大河原陽子

私の楽しみは「新聞投稿」です。特に故郷沖縄に帰省のたびに、日常の気づきをローカル紙に投稿しています。

はじめは群馬出身の夫の目を通し見える光景。「沖縄の女性はお正月に琉装をしたほうがいい」「素敵な海岸線に粗大ごみがめだちがっかり」などでしたが、この頃は、マンションでの米兵とのトラブルや「オール沖縄」の誕生に驚き、右寄りの方々の「米軍基地反対」の声を賞賛する内容や辺野古の問題に変わってきました。

コーラスで

奈良県上牧町　新里　玲子　71

この何年間かは子供の事で色んなことがあり私は「うつ病」になりました。

家ではただボーとして毎日を過ごしていました。そんな中で年金者組合でも友人を得、行事や娯楽でも少しずつ出かけられるようになりました。趣味のコーラスも遠ざかっていましたが最近また新たなコーラスに入り人との出会いも増え、合唱で生きる力となり、気持ちもだんだんと明るくなってきました。

孫から電話

大阪府寝屋川市　藤尾　幸男

私には子供が3人、孫が3人います。私は畑（生産緑地）を耕作していて、孫から野菜がほしい、柿あるか、ミカンあるかと、おねだりの電話がたまに掛かってきます。

その度に、よっしゃ取りにおいでといっています。孫がくるとじぃじ何か手伝いしようかといい、草引きとか柴を一輪車で運んでくれます。これらのことは大変うれしいことで、こんどはいつ電話があるのかと楽しみにしています。

カラオケに

島根県吉賀町　藤原　勝彦

私の現在の趣味は、①本を買うこと、②新聞各紙を切り抜くこと、③カラオケの3つです。本も切り抜きも、始末に困るほどたくさん集めていますが、忙しくてなかなか読めないので、妻からたしなめられています。ですから、今本当に楽しんでいるのは③だけです。

家族、親戚、友人たちとカラオケに行って歌うのが一番の楽しみです。昨年からは、2つの支部合同のカラオケ同好会の世話人もしています。

新年特集 テーマ投稿 私の好きな食べもの

生寿司

北海道釧路市　福永　幸雄

生寿司を初めて口にしたのは、戦後間もない食不足の頃である。高校で平和活動をしていた時、愛称「マルクスボーイ」のN先生に仲間と共に馳走になったのである。その時の感激は、直哉の「小僧の神様」の主人公「仙吉」の心境だったかもしれない。

後年、少々リッチだった私が、友人Fに寿司を馳走することになり店で2人前注文。ところがFが、「僕は全部ウニに」と店主に。請求書を見てビックリ。ウニの真価を初めて知ったのである。

かきまし（まぜご飯）

長野県松川町　吉田　豊64

農家で育ったので、〝ご飯〟だけは、いつでもあった。特に、地元では「かきまし」と言っていたまぜご飯が大好きである。

季節ごとに具材は変わるのだが、特に冬場の〝ねぎ飯〟がよい。サクサクとねぎをきざむ。油あげ、かしわ（鶏肉）、半ペン、竹輪のうちの何かが入る。ねぎは風邪除けにもなると言って、よく食べた。今は、色々な具の入った豪華飯になったが、〝ご飯〟は飽きることのない食べ物である。

「田子の浦にうちでて…」で　赤人の詠んだ歌碑が、新しく作られた、みなと公園に移設された。その歌碑を前景に日の出直後に撮影した。

静岡県富士市　望月　仁82

淡路産タマネギ

兵庫県神戸市　上野　佳平82

わたしは、自分の歯が6本で、後は義歯ですから固いものは噛めません。飲み込めるカレーやうどんが好きです。カレーは自分で作りますが、タマネギは、わたしの田舎の名産「淡路産」を規定の2倍以上使い、30分は炒めます。

最近は台湾から輸入の「淡路産玉葱」が多いので、淡路島へ帰った時に農家から直接いただいて来ます。味が違うのです。タマネギは、淡路産の2倍が台湾から輸入されて、淡路で箱詰めすれば「淡路産」です。

千葉県鎌ヶ谷市　石井安二

カレーライス

京都市　梅原　正之81

カレーライスです。敗戦後毎日の食事が十分食べられなかった中学生時代、私の誕生日（1月4日）に母さんがつくってくれたカレーライス（当時はライスカレーでしたが）のおいしかったことは今も忘れません。

母は私が〝おいしい〟と声を上げたことに顔をほころばせて〝そうおいしかったか良かった〟とこたえてくれました。それから80歳をこえた今でもカレー好き。

六宝（ろっぽう）

愛媛県宇和島市　川口　一夫

六宝は私の郷土料理です。白身の刺身、卵、酒、醤油、味醂、胡麻の6つをかき混ぜて（この割合がなかなか難しい）、これを熱々の白いご飯に掛けて食するのです。魚は鯛やいさぎ、アジなど新鮮なものがいいです。亡きお袋が自慢の料理でした。六宝の名前もいいですが、初めて食した人必ず舌鼓を打つこと請け合いです。

嫁さんの料理

京都市　村田　勇70

いままで旅行に行った時ホテルで食べた食事や外食で食べた物は、その時は美味しいと思っても時が立つとみんな忘れています。毎日家で嫁さんが作ってくれる手作りの料理がやっぱり一番です。

以前は筑前煮が好きではなかったのに、九州出身の嫁さんが作る筑前煮が好きになりました。ビールと酒のあてにピッタリです。

いつまでも家族平和に食卓を囲んで食事が出来ますようにと願うこの頃です。

石川県白山市　屋敷武彦

年金相談事例 オレンジ封筒が届き、手続きしたが支払いまで「1年かかる」と年金機構

昨年夏にオレンジ封筒がさいたま市のTさんの手元に届きました。Tさんは90歳ですが大変に元気な方です。でも「明日の生命は判らない」と。

このオレンジ封筒の内容は、昭和21年6月から昭和23年3月までの期間が受給中の年金から抜けていたが、今般〝手書き記録〟が見つかり追跡支給出来るようになった、と言うものでした。Tさんは早速手続きした結果、差額は年額14万円、30年間遡及して支払われると総額約420万円になるのです。昨年の11月初めのことです。

それから年金機構を訪れ、更に首都圏ネットワークの会議でも相談しました。要するに年金機構は「事務態勢が弱体で申訳ない」の一点張りでした。

また、埼玉・上尾伊奈支部所属のB子さんに3月下旬「オレンジ封筒」が届きました。内容は、死亡した夫の紙記録台帳がみつかったので手続きをというもの。早速手続きをしましたが、年金機構からは「複雑な作業を要するので数カ月かかる」との返事。半年たった9月下旬に再度問い合わせたところ2015年3月もしくは7月になるとの回答でした。

これについてB子さんは、「正直なところがく然とした。高齢者は先が短い。早く受け取り、受け取れないまま亡くなった夫の生前の意思に沿った活かし方をしたい」と話しています。そして年金機構に対して12月1日、「1日も早い解決を」との手紙を送っています。新しくなった国会での追及等、大きな運動の必要を感じています。

（首都圏年金相談ネットワーク・土井　清）

年金者何でも相談

Q 年金で暮らしている人はどのくらいいるのですか。

A 公的年金には老齢年金・障害年金・遺族年金があり、受給者は3942万人です。団塊の世代が受給者になると、4000万人を超えるでしょう。

高齢者の所得について見ると、年金だけが所得の人は57・8％です。高齢・病気などありながら無理をして働く稼働所得は18％、財産所得7・2％、その他仕送り・企業年金・個人年金など5・4％があります。

年金が高齢者の生活を支えている側面があることは確かですが、国民年金のみを受給する人の平均月額は約4万9千円ですから、現状の公的年金制度が高齢者の生活を支えていない側面があることもしっかり見る必要があります。若い人もふくめた71・1％の国民が「高齢期の所得保障」を求めています。

Q 年金からは何が天引きされるのですか。

A 年金収入が年額18万円（月額1万5千円）以上の場合、いろいろな天引きがあります。①所得税、②介護保険料、③国民年金保険料（税）、④住民税、⑤後期高齢者医療保険料などがあります。

各種の税や保険料を、低年金から一方的に天引きすることについては、怒りの声があります。年金の引き下げと税金・保険料の上昇は、セットになって年金の手取りを引き下げています。

2015年1月5日
（年金相談室　阿久津嘉子）

年金相談＝毎週火・木の11時～16時まで☎03・5978・2751

関西電力を追いつめた38年

和歌山に原発は作らせない

近畿ブロック女性のつどい

11月20日、和歌山市民会館で「第22回近畿ブロック女性のつどい」を開催しました。

オープニングのコーラスに続き橋本日高支部長から和歌山県に原発を作らせなかった38年間の闘いの報告を聞きました。

学校現場にいながら運動し、圧倒的多数の住民から署名を集め、議会請願を繰り返し、〝量が質を変えた〟という、関西電力を追い詰め、国をあきらめさせた運動には大変感動させられました。

午後は銭太鼓で始まり、府県交流をしました。大阪は「暮らしと街づくり」。兵庫は「作品展での仲間づくり」。滋賀は歌と「年金者音頭」。京都は「米軍基地は許さない」。奈良は輪読「A級戦犯と安倍総理を告発する」。和歌山はフラサークルの発表＝写真。

2府4県から計222人が参加。多くの方から「勉強になった」「感動した」との感想が寄せられました。次は奈良県へバトンタッチしました。

（土屋伊都子）

鳥取・西部支部
第11回文化祭・作品展
2年ぶりの開催に120点

鳥取県西部支部は、12月5日から7日まで米子市美術館で第11回文化祭・作品展「このまちで仲間とともに輝いて」を開催しました＝写真。

組合員をはじめ90人の仲間の絵画・写真・書・絵てがみ・川柳・俳句・工芸・手芸など多彩な作品120点が会場せましと並びました。

2年ぶりの開催で、雪まじりの寒い日が続き、その上選挙まで重なり心配しましたが、3日間で230人の来観者でにぎわいました。

久しぶりの出会いに交流の輪が広がり、「会場が良くて作品がはえますね」「レベルの高い作品展でびっくりしました」「みなさんにパワーをいただいた」などうれしい声も。仲間も増えました。

（立林央士）

愛媛・松山支部
全国一斉宣伝行動
安倍政権復活を許すな

次々と悪政を強行してきた安倍政権は唐突に解散しました。解散の理由、言い訳はいかなろうとも国民世論、われわれ年金者組合の「年金削減不服審査請求運動」や「年金者一揆」「直訴！請願運動」がついに安倍政権を解散に追い込んだのです。

11月29日、全国一斉宣伝行動の一環として松山支部では松山市大街道で宣伝署名活動を実施＝写真。湯上県本部委員長がマイクを持ち、組合員9人が署名を訴えました。

45分の行動で署名32筆を集めました。平和と暮らし、老後を守るための要求実現へ、安倍自公政権の実質的退陣と国政転換の最大最高の機会が到来したことを実感した行動でした。（山本重厚）

年金削減やめよ
署名に激励 差し入れも

年金者組合福島県白河支部（杉本邦明支部長）は、「年金削減やめよ、消費税増税反対」の請願署名がもう少しで1000人になることから、11月14日と28日に県南生協前で9人が参加して街宣・署名行動＝写真。1時間で34人の署名を集めました。

署名した女性は「弱いものいじめの安倍首相、大嫌い。署名をやってもらってうれしい」、別の女性は「年金引き下げも消費税増税も絶対反対！応援するからがんばって」と、ペットボトルを差し入れてくれるなど、共感が広がっています。

（本田武男）

新風熱風
ねんきんエッセー

平和のために——戦後70年の覚悟

前進座女優　小林　祥子

年金者組合の皆さま、前進座の年金者組合様担当女優の小林祥子でございます。いつもいつも日本中で前進座を応援していただき、本当にありがとうございます！

年金者組合様には、結成の翌年から前進座観劇のお取り組みをスタートしていただき、それ以来ずっと様々な公演で大きな大きなお力をいただいてきました。あらためて心から御礼申し上げます。

そして、今年は戦後70年…。戦争の記憶がどんどん風化してしまって、また戦争ができる国づくりがどんどん進んでいこうとしています。私は、戦争は二度と起こしてはならない、わが子を戦場になんか絶対に送りたくない、と強く強く思っています。平和でないと安心してお芝居もできないのです！

でも、バタバタと人が飢えて死んでいく戦場で、命がけでお芝居を創り、命がけでお芝居を見た、嘘のような本当のお話をお芝居にします。戦後70年特別企画、加東大介＝原作『南の島に雪が降る』です。ニューギニアのマノクワリで、絶望の淵にある兵隊たちに、ほんのひとときの命の輝きを取り戻させた演芸分隊の実際の物語。

前進座の戦後70年の覚悟を示す舞台です。年金者組合様とのスクラムで、各地でのお取り組みを成功させたいと、強く強く念じております。皆さまの応援、心よりお願い申し上げます！

テーマのある旅のおすすめ
Peace Green Humanity
今、変わりゆくキューバへ！
エア・カナダで同日ハバナ到着　～羽田⇒トロント乗継⇒ハバナ～
キューバの政治、経済、医療など、有数の専門家と懇談
革命から60年を経たキューバの現実を見る旅！
新藤通弘先生と訪ねるキューバ9日間
旅行期間　2015年 3月5日(木)～13日(金)
旅行代金　398,000円（燃油運賃、空港税は含みません）
行程：羽田～乗継～ハバナ⑤～トロント①～ハバナ①～乗継～羽田
（革命博物館、経済研究所、医療機関、ヘミングウェイ博物館など）
定員：20名様（最低実施15名）　利用予定航空会社：エアカナダ
利用予定ホテル　ハバナ：オキシデンタルミラマール、パラデロ：コンチネンタル
企画・実施・資料請求 (株)富士国際旅行社　観光庁長官登録旅行業第84号　(社)日本旅行業協会（JATA）正会員
〒160-0022　東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階　TEL：03-3357-3377　FAX：03-3357-3317

カタチにのこそう、未来にのこそう。
印刷のことならおまかせください
AP あかつき印刷株式会社
AKATUKI
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-25-2 APヒル
http://www.aik.co.jp/
TEL 03-3497-0531 FAX 03-3497-0043

みんなのひろば

盛り上がった歳祝いまつり

京都・大山崎町　前田　禮二

私たちの支部は、京都市の南部にある人口わずか1万5千人の町ですが、昨年11月に恒例の「歳祝いまつり」を開催しました。組合員96人のうち、米寿3人、傘寿3人、喜寿8人、古希2人の計16人が対象でした。

お祝いの後、組合員の大正琴の演奏や手作り衣装のファッションショーなどで楽しみました。

2度の目標も突破しました

群馬・みなかみ町　小崎　昭子79

「年金を下げるな」の直訴署名は20万を目標にしていたと思いますが、目標を30万に変更したと聞きました。

私たちの利根支部も当初は組合員数の3倍の780筆を目指しました。昨年10月26日時点で目標を突破したので、新目標を1000筆に設定し、それも突破しました。

「共済」紹介し仲間を迎える

栃木・桐生市　馬場　克雄

加入して5年たちますが、組合員を1人も加入させることが出来ず弱っていました。組合に入ってもメリットがないなどの議論もしました。

昨年6月の群馬県の共済学習会に参加。交通災害共済の利点を学習し、これだと決意しました。

組合費を払っても共済掛金の安さに驚き、そして喜びました。年齢制限もなく、子どもに心配もかけず、安心して外出できます。いざという時は葬式代にもなります。

隣組の人たちを始め500メートル以内の人をたくさん組合に迎えることができました。

国民の目線にたってほしい

大阪・寝屋川市　村上　千鶴61

昨年10月からやっと年金受給者になりました。夏は福島へ、10月は沖縄に行きました。

両方に共通するのは、日本の政治の矛盾です。原発の廃炉のこと、基地のこと、もっと国民の目線にたってほしいです。

やはり楽しい大勢での乾杯

神奈川・横浜市　佐藤　明子

お誕生会に出席して楽しいひとときを過ごしました。一人暮らしで普段はビールを飲むこともないので、大勢での乾杯は楽しく、久しぶりのビールにいい気分になりました。話もはずみ、大笑いして、踊ったり歌ったりしました。

70代半ばなので、そろそろ身の回りのことで動き出しました。遺言など書くことはないと思っていましたが。しかし、病気になったときや認知症になってからでは遅すぎるので、自分の思いを伝えておくことが大事だと思いました。

胸がいっぱいになりました

岐阜・多治見市　宮地　純二61

サークルに誘われて顔を出したら「私が心を動かされた歌」の投書記事に楽譜を用意して、みんなで歌う時間をつくってくださいました。

アコーディオン伴奏の方には、前の晩に急きょ頼んでくださったとのことでした。

有り難いやら、申しわけないやらで、胸がいっぱいになりました。

「人を大切に思いやる心」が、年金者組合を支えているのですね。

低い年金では引退できない

愛媛・松山市　増村　孝子

「敬老の日」「勤労感謝の日」などもすべて仕事で明け暮れました。

50年近く観光にかかわった仕事をしてきたので当然ですが、低い年金では引退はできません。いまは健康ですが、あと何年働けるか心配です。

共に生きるホームめざして

山形・上山市　渡辺　澄子69

居場所があって、必要とされて生き生きと共に生きていける高齢者集合住宅をめざして1年、完成間近です。

私たちの運動に賛同して融資してくださった方の心に感謝して、その方の生業である果樹園の果物販売を始めました。全国のみなさんの温かい協力をお願いします。

①りんご（大豊作）②ラ・フランス（大粒）問い合わせは渡辺☎070・5328・3002　佐藤☎・FAX　023・673・6288

国立劇場の前進座観劇会
5月15日と18日に決定
番長皿屋敷と文七元結

今年の前進座国立劇場公演の観劇会は昨年同様5月15日（金）、18日（月）の2日間で行います。両日とも1000人を超える参加者で成功させましょう。

演目は「番長皿屋敷」と「文七元結」の2本で3時間半の公演です。「番長皿屋敷」は、青山播磨役を嵐芳三郎さん、腰元お菊役を今村文美さんが演じます。

「文七元結」は左官長兵衛役を藤川矢之輔さん、女房お兼役を河原崎國太郎さんが演じます。他に本村裕樹、忠村臣弥、山崎辰三郎さんらが出演します。

前進座によると「番長皿屋敷」はお化けものではなく、旗本・青山播磨と腰元お菊の身分を越えた純愛を描いたラブストーリー。「文七元結」は江戸っ子たちの心根が染みる。おかしく、しみじみ、晴れやかな舞台で800回を超える人気演目です。ふるってご参加をお願いします。両日とも11時半開場、12時半開演。

観劇会実行委員長　田島　茂

担当都県はつぎの通り。

15日　東京、埼玉、栃木、茨城、静岡、秋田、宮城、岩手、青森

18日　神奈川、千葉、群馬、福島、山梨、長野、新潟、山形

チケット料	
年金者組合特別料金	
1等席Ⓐ	7,400
1等席Ⓑ	6,400
2等席	3,600
3等席	2,250

北から☆南から★

■運転は慎重に
北海道・根室市　安達　正敏73

遠距離走行が多いので、例年よりも早い11月上旬に車の冬支度を終えました。

冬の車の運転は慎重におこない事故をおこさないように気をつけています。

■気持ちは外へ
青森市　記田　ゆり子77

身体が痛くて家に閉じこもりぎみですが、心は旗をかかげてみんなと行進したい気持ちです。「年金者を苦しめるな。国民を甘く見るな」と叫びたいです。

■細々と暮らす
埼玉・桶川市　松野　共子

年金で細々と暮らしています。毎日「今日は買い物をしないですんだ」とホッとして1日を終わらせます。

栄養が偏らないように安くて身体によい品を求めています。年金があと4万5千円あればと思います。

■仲間を信じて
富山市　石黒　孝子68

昨年から年金受給者の仲間入りです。少し前から「年金者しんぶん」を読んでいます。

年金者組合に入れてもらおうかと思っています。打たれ強く、仲間たちを信じて生きている人がこんなに多くいるのですから。

■平和残したい
岐阜・中津川市　伊藤　みさき

残り少ない人生ですけど、次世代の人たちに少しでも平和な世の中を残してやりたいと思っています。

■足腰を鍛える
和歌山・岩出市　金岡　由紀子70

寒い日が続いていますが毎朝、友人と散歩に行っています。

少しでも足腰を鍛えて元気な毎日を過ごせたら有り難いです。

■妹にも勧める
愛媛・松山市　篠浦　栄子

全労連共済の学習会で、民間の保険より断然有利なことがよく分かりました。

妹にも勧めて加入してもらいました。

■頭の痛い毎日
福岡・北九州市　大賀　恵美子66

昨年11月に加入しました。テレビのニュースを観るたびに、年金のことやこれからの生活のことで、何かと頭の痛い毎日です。

年金者文芸2014年の優秀作

短歌

碓田のぼる 選

誕生日の夜明けを夫は夢に来しそれのみに足らいて一日すぎたり　（7月）
秋田県大館市　木村　俊江

〈評〉この作品の最大の中心的表現は、「それのみに足らい」というところである。誕生日の夜明けの夢に、亡き夫の夢を見たことを、生きる喜びとしてこの一句が生まれた。一首全体に、しみじみとした情感と生きることへのしなやかな力がひそむ。

独り居のガム噛む音のくぐもりて窓に雪飛ぶ妻デーサービス　（4月）
北海道小樽市　棟　徹夫92

〈評〉妻を介護施設に送り出した独り居の夫の心理を、やや厳しい口調で歌っている。自分の噛むガムの音さえ内ごもっており、窓に雪が飛ぶ。結句は作者の思考の集中点であり、デーサービスの妻に及ぶ。愛妻の歌である。

老眼鏡とり入れ歯はづして床に就くそのとき本当の自分になる　（9月）
埼玉県草加市　伊藤　利文82

〈評〉年をとれば、生まれたままの体にもさまざまな異物が入り込む。たとえばこの作品の「老眼鏡」も「入れ歯」もそうである。それを皆とり払った所に「本当の自分」があると見たのは、この作者の発見であって、哲学的でさえある。

民族の魂燃ゆる沖縄選勝利の歓喜は海を越えゆく　（12月）
鳥取県大山町　大久保禮吉

〈評〉介護する者、される者となった高齢者夫婦が増えている。その中にあってやさしく手を差しのべている姿に感動する一句であった。平明にして、さりげない仕草の一コマに、夫婦の絆が見えて感動的である。

風の盆研ぎ澄まされた胡弓の音　（9月）
東京都足立区　荒井　一陽63

〈評〉風の神を鎮め、豊作を祈る行事。富山県八尾町で町中の男女が踊る「おわら節」は有名である。踊り手を引き立てている伴奏の胡弓は、哀愁をおびた音色であり、「研ぎ澄まされ」の感覚と叙情性をよくかもし出している。

泥葱の腹を括りて置かれけり　（12月）
福島県郡山市　渡辺　正一78

〈評〉畑から取り立てのまま一束に括られているのだろう。留守中に届けられていたようで、「腹括りて」に、農びとの気さくさ、親しみを面白く詠んでいる。

ひたぶるに昭和を生きて干大根　（12月）
大阪府河内長野市　金森　薫86

〈評〉昭和という時代は戦争から敗戦、戦後への国民を激動させた時代であった。その時代を一途に生き抜いてきた思いがこの作となったのであろう。「干大根」に庶民の暮らし、生活感をしっかり据えられている。

少子化は社会に多くの歪みをもたらし、国家存亡にかかわる。政府高官は「(女性が)産まないのが悪い」と発言。為政者は国民が安心して結婚・出産・子育て・教育できるよう経済的裏付けなど、整備に注力すべきである。

原発と兵器背負って行商に　（10月）
愛知県豊明市　長谷川　淳86

〈評〉太平洋戦争での死者は、我が国は軍民合わせて三百万人、近隣諸国を含めると数千万人にのぼる。この惨禍の反省により武器輸出三原則を守ってきたが、これをかなぐり捨て、守銭奴・死の商人と化した安倍首相の外交を皮肉っている。

バクチして豊かな国になれますか　（12月）
和歌山県田辺市　田中　山海73

〈評〉去る十一月十六日、沖縄選は大きな勝利をおさめた。「沖縄は一つ」の心に結ばれ、一点共闘の歴史的な成果であった。作者はこの作品で、この喜びを「民族の魂燃ゆる」と表現した。沖縄は民族の島である。

知らぬ間に都忘れの紫に夕明かりして畑仕事終う　（7月）
秋田県鹿角市　小林　建67

〈評〉「知らぬ間に都忘れの」と、なめらかに歌い出されたこの作品のリズムに、思わずひかれるが、作者は、「知らぬ」や「忘れ」の言葉に、意味の関係をしかけている。一日の農作業の終りを歌うこの作品は、ミレーの「晩鐘」のように抒情的である。

孫の世話終えて列車の帰路につく房総の山は藤花満開　（6月）
千葉県南房総市　新屋敷重子67

〈評〉この一首の結句「藤花満開」の漢語の強いリズムは、孫の世話を終え、満ち足りて帰る時の作者の思いを表現している。それは、風景の一点描ではあるが、同時に、一句から展開された作者の心情の、凝集点ともなっているのである。

うち続く天災地異も今日はなし軽く杖ひき歩道に降りる　（10月）
栃木県那須塩原市　堀越　正春84

〈評〉日本列島には、天変地異が相次ぐほどである。一日のはじまりが、平安に始まろうとしていることを作者は喜びとしている。その喜びの視点が、この作品のキー・ポイントとなって、狭い日常詠から出るものとなっている。

※作品の下の（　）は掲載月、年齢も掲載時のものです。

かにかくに罹災の故郷早苗月　（6月）
埼玉県春日部市　菅野　修徳84

〈評〉「早苗月」は現在の新暦では六月にあたる。大震災や原発事故の汚染で罹災された故郷への思い。上五から、肉親たちにあれこれと気遣っている日常の連絡を取り合っている情景がよかった。

寄鍋や滑舌のよき鍋奉行　（1月）
静岡県藤枝市　清水　摘草80

〈評〉鍋調理の材料を入れたり、食べごろのあれこれを指図したりする仲間をやゆした「鍋奉行」が面白い。また、「滑舌のよき」に、信頼関係がよく出ており明るさが伝わってくる。

〈評〉「カジノ法」は成長戦略の目玉として多数の議員が頭を突っ込んでいる。我が国はパチンコ・競馬・競輪・競艇等々とギャンブル大国であり、ギャンブル依存症患者と潜在患者は極めて多い。バクチで豊かになれるはずもなく急所をついている。

俳句

丸山美沙夫 選

俤を瓦礫に探す去年今年　（1月）
東京都西東京市　高科　憲勝71

〈評〉東日本大震災から今なお深い傷あとが残されており、奪われた多くの命、不明者などその面影を探し続ける方々を思うと胸に迫る。この一句にこもる痛切な心情を、俳句という省略の中にリアリティーさをよく詠みきった佳句である。

湯たんぽは妻のベッドにそっと入れ（3月）
千葉県千葉市　田中　武利83

川柳

毛利 裕彦 選

三猿をゆるキャラにする秘密法　（1月）
岩手県盛岡市　柳沼　利夫68

〈評〉民主主義は人類があみだした国など組織の最も優れた運用システムであり、その基本は「見る」「聞く」「言う」にある。秘密法は国民を「見ざる」「聞かざる」「言わざる」の三猿に封じ込めるものであり、これを鋭く穿った句である。

8の刺す痛みしみじみレジで知る　（6月）
愛媛県今治市　来島　快挙74

〈評〉4月以来GDP前年比はマイナス、国民の生活は日毎に苦しく、このままでは不況に突入する。その原因はGDPの6割を占める個人消費が、消費税5%→8%の増税による落ち込みである。10%に増税等とんでもない。直ちに5%に戻すしかない。生活実態と税の痛みをついた良句である。

合格は出したが安全とは言わぬ　（8月）
埼玉県春日部市　福家　駿吉75

〈評〉フクシマ原発事故は故郷の山河を放射能で汚染し、多数の被災民にはいつ帰れるかもわからぬ避難生活を強い、未曽有の災害をもたらし、核と人類は共存できないことを証明。安全でないのに合格を出す猿芝居をついている句である。

子供まで絶滅危惧種となる日本？　（8月）
三重県伊勢市　澤村　節子82

〈評〉するどい。ポイントをついている。

神戸市　藤田 幸子

選者紹介

碓田のぼるさん
民主的な短歌運動の新風をきりひらいた第10回多喜二・百合子賞受賞の歌人。「しんぶん赤旗」の選者。

丸山美沙夫さん
新俳句人連盟幹事。「しんぶん赤旗」の選者・評論（04～）、日曜版選者など。

毛利　裕彦さん
自称アマチュアとはいえ、各地の川柳の集いで指導、分かりやすいと好評。本紙文芸欄の常連。（岡田一杜先生が都合がつかず、急きょ依頼）

文芸作品を募集します

◎作品はハガキに記入（FAX・メールも可。ただし、ハガキ体裁で）、個人の応募に限定。作品数は特に制限はありません。
◎作品に、住所、氏名、年齢を添え、年金者組合中央本部「年金者しんぶん」文芸欄、短歌・俳句・川柳の各係宛へ。毎号25日締め切り。

レクリエーション

道の駅「七ヶ宿」前で元気いっぱいに記念撮影

鎌先温泉に遊ぶ

山形・米沢支部

昨年の秋。20人で1泊研修旅行。

7年前に初めて泊まった宿。昔のまま、懐かしい。難しいのは部屋割り。誘った人とはなかなか離れにくいもの。しかし、知らない人と仲良くなる機会。無差別に決める。うまくいったようだ。

夜の部は山海の珍味とカラオケ。「カラオケ愛好会」「ハーモニカ倶楽部」は大活躍。延々と続く…酒がまわる、気が大きくなる。ふと、酒を飲まない人は楽しいのかなと心配に。今年は考えなきゃ。

2日目の午前中はお風呂三昧。この温泉は昔でいえば湯治場。すぐ向かいに秘湯の宿。のんびりじっくり腰を伸ばして皺を伸ばす。

参加者の中から組合員が誕生。旅行が、カラオケが好き、そして年金者組合を好きになってもらおう。

おばあちゃんは孫の世話に、おじいちゃんは冬の雪囲いに家に帰る。また春にね。楽しかったな、元気でね。

（安藤 剛）

年3回の誕生会

静岡・富士支部

今回は、9月から12月生まれの人の誕生会。誕生日の人16人と、役員や祝ってくれる人たちを含めて40人余で開きました。

「笑いのヨガ・笑いの体操」など和気あいあい。毎日、実行してくださいとリーダー。全員でふるさとなどの合唱も。（望月 仁）

満面の笑顔で、笑いのヨガ・笑いの体操

忘年会141人

奈良・香芝支部

「○○ちゃんと一緒に！」。今年は昨年の要望を取り入れて2人席・3人席を用意＝写真下＝。良い面も改善点も表れて評価はいろいろです。参加者は140人を超えました。

余興が始まると、歌や詩吟、踊りや皿まわしなど行われ、観客席まで下りて歌う人も。

盆踊りになると大勢の人の輪ができ、先生の踊りを見様見真似で踊ってけっこう楽しめました。

盛況のうちに「みんなでつくった忘年会」はお開きとなりました。（辰巳 裕史）

書棚

霧の盆地に拓く文化

三原 竹二 著

1,000円＋税

人吉中央出版社

書名が示すとおり、霧の盆地、熊本県人吉球磨地域に根ざした文化活動の記録です。「拓く」に著者の思いが込もっています。

人吉労音は今年、結成50周年を迎えました。著者は発足から今日までその労音と浮沈を共にし、その後誕生の市民劇場、こども劇場、映画文化協会の発足にも深くかかわるなど、各種鑑賞運動のリーダー的存在です。

本書は、これら鑑賞団体のみならず、民謡、美術、陶芸、文学など郷土の文化を誇り高く活写しています。

（熊本・人吉支部 上田精一）

プレゼント

この図書を5人の方にプレゼントします。ハガキに図書名記入のうえ書棚欄まで。2月25日締切。

読者プレゼント

11月号掲載の『鬼瓦お遍路』は54人の応募がありました。抽選で次の方に送ります。

（敬称略）

三浦 信一（北海道）
佐藤 徳男（秋 田）
伊丹 昌吾（神奈川）
篠田 光明（鳥 取）
浜本 信子（香 川）

＊購入希望者は本代（1800円＋税）郵送料とも負担となります。詳細は編集部まで。

短歌

新たなる年も続くかこの痛みわが生き方への挑戦なるや
北海道小樽市 棟 徹夫93

山裾を拓きし十戸の開村碑残れる二戸のエンジン音を聞く
青森県弘前市 今井 孚77

菊食めば母を思いぬ栗食めばまた母思う雪の舞う日に
秋田県大館市 木村 俊江

初日の出手袋外し拝みたる子の手握れば確と温みぬ
茨城県鹿嶋市 鈴木 隆76

小園のマリーゴールドは枯れつくし代わりてパンジー心なごます
栃木県那須塩原市 堀越 正春84

長時間手術に堪えし首の傷声かすれども元気な笑顔
栃木県那須塩原市 堀越 榮子79

夜も更けて町内巡回寒柝の乾きたる音咳入る音かな
埼玉県草加市 伊藤 利文82

誰よりも年嵩の者姉一人窓際のひれ風にわななく
京都府長岡京市 関 剛78

年金者組合支部の旗びらき友を誘いて車いす押す
宮崎県日向市 黒木 直行71

初場所で「張り手」は出ぬかと憂いつつその是非問いたし協会は如何に
鳥取県大山町 大久保禮吉82

俳句

年の瀬や断れもせず立話
北海道小樽市 廣川 博信88

血を流す一本道や冬ざるる
北海道札幌市 北川 恭三

はがきから飛び出しそうな年賀状
青森県弘前市 佐藤比呂美69

ぺたら漬自慢たらたら雪もやう
千葉県千葉市 佐藤 久代85

入院の妻何を飲む無汁
千葉県千葉市 山﨑 春樹67

退院の緑茶をすするちゃんちゃんこ
千葉県千葉市 山﨑あけみ66

ツリー背に風切る車夫の汗光る
東京都足立区 荒井 一陽64

みぞれ降り葉先にきらり恵み水
東京都墨田区 小松 利豪69

たっぷりと冬至の風呂に身をひたし
神奈川県川崎市 川越 怜子90

大掃除古新聞読む師走かな
神奈川県二宮町 湯川 勉76

波しぶき耐えし新年気比の松
福井県福井市 田邉 一彦84

炬燵入れ猫手招きや遊ぼかね
岐阜県可児市 可児 昭治74

限りなく営み続く初茜
京都府亀岡市 清水 一成77

歩を一歩踏み出す一歩淑気満つ
大阪府河内長野市 金森 薫86

川柳

大急ぎ正義を説けば不整脈
北海道札幌市 井上 洋二83

メタボ腹遠い昔の話する
栃木県佐野市 柴田みのる81

新年も年金あげの途ひらく
栃木県矢板市 安武 幸雄

年金者組合課題は若返り
埼玉県桶川市 星野 紀治74

電話する相手いるから大丈夫
千葉県白井市 佐々木正康75

自家菜園虫喰い白菜母の味
神奈川県横浜市 毛利やすひこ80

絵に書いた餅を食べろと言う政治
神奈川県藤沢市 大崎師寿生72

腕だけじゃ食べていけない手漉き紙
和歌山県田辺市 田中 山海73

退院も近いジョークが混りだす
岡山県岡山市 木下 戯嘉71

年女門に立ちます語ります
広島県広島市 牧野サヨ子83

荷が過ぎる愚痴り勤労感謝の日
愛媛県松山市 増村 孝子

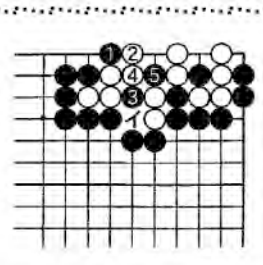
文芸欄は編集部選。優れた作品とともに多くの方の作品を紹介できるよう配慮しています。なお、二重投稿はご遠慮ください。

年金者文芸

文芸作品募集 ハガキに作品と住所、氏名、年齢を添え、短歌、俳句、川柳係を明記。文芸欄まで。FAX・メールも可。毎号25日〆

囲碁の解答

黒1、3が大切な手順。白4に黒5で白死です。黒1で5は白4で白生き。また黒1で4は白3で4なら黒イ白2黒5で白死です。黒1白2で白生き。白2黒1白2で白生き。白2黒3二竜まで7手詰



〈解説〉■1二竜と捨てて、さらに■2三角不成が決め手で打歩詰を解消できます。なお初手に■2一竜は□同玉■2三竜□1一玉で届きません。

将棋の解答

■1二竜□同玉■2三角不成□1一玉■1二歩□2二玉■3二竜まで7手詰

旅

日本三古湯の一つ
六甲山麓の金泉と銀泉

兵庫　有馬温泉

赤茶色をした湯に、おそるおそる足を入れる。階段が何段なのかもわからない。戸惑っていると傍らで湯に浸かっている人が「にごり湯で足元が見えへんからねえ…」。

日本三古湯に数えられる有馬温泉。太古から湧き出る古泉は、関西を代表する奥座敷の名湯。その公衆浴場・有馬本温泉「金の湯」は、金泉を贅沢に掛け流す立ち寄り湯として人気がある。地元の人も観光客も入り交じって赤茶色に染まる。とろっとした湯は肌触りが実に柔らかい。冷え性や腰痛、関節痛などに効果があるという。

立ち寄り湯を楽しめる。金泉の「金の湯」

泉源の一つ、民家に囲まれた御所泉源

有馬温泉

有馬温泉

度が高く、鉄分を多く含む赤茶色の湯が金泉。無色透明の炭酸泉・ラジウム泉が銀泉。「金の湯」の脇の銀泉の飲泉場では湯を水筒に注ぐ女性の姿を見かけた。

坂の多い温泉街を歩けば昔ながらの家並みが鄙びた雰囲気と優しさを醸し出す。小さな石段を上ると別の路地に繋がり、お洒落なカフェがひっそりと建っていたりする。

鄙びた風情。温泉街の湯本坂

街の中にはいくつかの泉源も点在。民家に囲まれた泉源から湧き出す湯煙がもくもくと立ちのぼる。太古の昔より続く有馬の歴史が立ちのぼっているようだ。奈良時代に僧行基が温泉寺を建立し、鎌倉時代に僧仁西が宿坊を開いたことで人々に知られるようになったという。そして、豊臣秀吉が妻のねねと共に何度も足を運び、更なる繁栄をもたらした。

宿に戻り、銀泉に浸かる。発泡性のあるサラッとした無色透明のお湯は新陳代謝を高め自然治癒力を強化すると聞いた。

神戸市内とは思えない山里はとても静か。夜がゆっくりと更けてゆく。

（井上ますみ）

いきいき女子さん　野上尋子　58

詰将棋

九段　西村一義

初級クラス

「ヒント」打歩詰に注意してください。

（10分で2級）

持駒　なし

（解答11面）

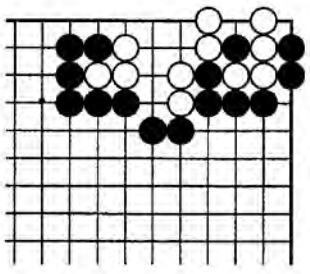
詰碁

九段　石榑郁郎

黒先

「ヒント」中からの攻めは失敗します。

（7分で1、2級以上）



有馬温泉観光総合案内所☎078―904―0708

らくらくパズル

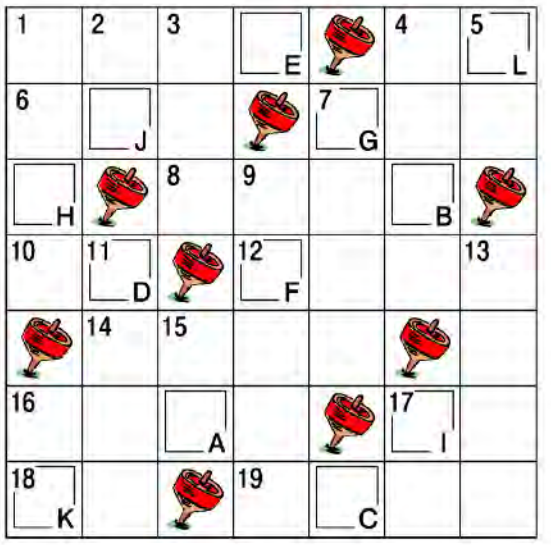
〈第302回〉

◎ヨコのカギ

1、「森のバター」と呼ばれるトロピカルフルーツ
4、東京裁判でインド代表判事をつとめた法律家
6、キャンプファイヤー用に近くの山から□□□を集めてきた
7、ベトナムの首都
8、朝ごはんにはイカの□□□□をよく食べる
10、トンビが□□を生む
12、道路渋滞で信号の□□□□、3度待ち
14、虚勢をはること
16、タカ科に属し頭部に毛のない大きな鳥
17、タデ□□虫も好き
18、焼肉店で□□塩を食べた
19、ピッチャー交代で□□□□を降りた

◎タテのカギ

1、会議に遅れそうになり□□□□してかけつけた
2、□□の資格をもっているので経理の仕事をしたい
3、さまざまな錠前を解錠する専門技術を持った人
4、□□□□写真。広い範囲を撮影した写真
5、□□は友を呼ぶ
7、慣れた人が入ったので仕事が□□□□
9、桃太郎は□□□□□に鬼退治に行った
11、□□□□令。一般に非常時の際、軍部が全権をにぎって出す命令
13、家を新築したので家具・□□□□品を買い揃えた
15、□□もの。ある時季にだけ売れる商品。5月の鯉のぼりなど
16、♪民衆の□□あかはたは戦士の屍を包む…
17、ほとんどの漢字に音と□□の読み方がある



解答欄

A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L

応募方法

解答　ハガキに書き氏名・住所をお忘れなく。投函前に必ず確かめてください。年齢・支部名もどうぞ。

宛先　〒170―0005東京都豊島区南大塚1―60―20天翔大塚駅前ビル「年金者しんぶん」パズル係。

締め切り　2月20日消印有効

▽今号は新年号につき、正解者の中から抽選で、30人に図書カードを贈ります。

▽ハガキの余白に日ごろの感想、本紙への意見などをお書きください。「みんなのひろば」欄に掲載させていただくことがあります。

第300回パズル解答

応募525人のうち正解516人でした。

〈正解〉ミモココロモフユジタク（身も心も冬支度）

金田　幸雄（北海道）
北原　栄輔（北海道）
鎌田　淑子（青　森）
石塚　知二（山　形）
松永　書江（埼　玉）
檜ヶ谷美枝子（千葉）
延原　清子（東　京）
宮本　清子（神奈川）
小泉紀代子（長　野）
滝沢　弘雄（富　山）
澁谷　良子（静　岡）
糸柳　昿子（三　重）
片木　悦子（滋　賀）
久津間純子（京　都）
岡田　成弘（大　阪）
天野　栄子（大　阪）
杉浦　哲子（和歌山）
阿波角明子（兵　庫）
加須屋　覚（鳥　取）
広永　章（福　岡）